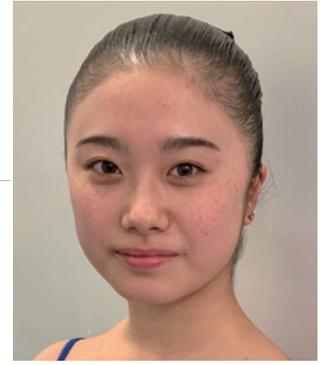




野村 花穂様

Kanon Nomura



私は2020年4月からビクトリアアカデミーオブバレエ (VAB) に留学する予定でしたがコロナの影響で出発は11月になりました。留学生ビザがおりるまで4月から11月の間、日本でVABのオンラインレッスンを毎日受けていました。いつカナダに行けるのか毎日不安でしたが、VABのオンラインレッスンとVABのメンタルワークショップを受けることでモチベーションを保つことができました。出発日の前日の夜は嬉しくてなかなか眠れませんでした。カナダ到着後14日間ホテルでの自主隔離期間も毎日VABのZOOMレッスンに加え、1対1で個別ミーティングもあり、不安なく隔離期間も終える事ができました。

今私は現地のパシフィック高校 (PSII) とVABに通っています。PSIIでは自分の学びたい事を中心に深く学んでいます。先生たちがいつも優しくサポートをして下さり、わからない事があれば個別で教えてくださるので、わかるまで学ぶ事ができます。私が一番好きな教科は英語です。英語はものすごく得意というわけではありませんが授業を受けて英語で話している間に大好きになりました。今ではクラスメイトと英語で楽しく会話ができるようになり友達が沢山できました。みんなとても優しく、ゆっくり英

語を話してくれて私が理解できるまで教えてくれます。VABでは基礎を中心に習っています。日本でレッスンしていた時は、テクニックに重点を置いてました。しかしVABに来てからはいかに基礎が大事かということに気づかされました。特にチェケッティメソッドは初めてで最初の頃は少し戸惑ったりもしました。だけど週に一回チェケッティのクラスがあり、そこで基礎を細かく、詳しく教わっています。そのおかげで今ではチェケッティのポジション、決まりなどもわかるようになってきました。来年のチェケッティの試験に向けて一生懸命頑張っています。冬休み明けにはソロのバリエーションをもらうこともできました。リハーサルの時は先生が一人一人に時間をかけて丁寧に見て下さいます。いつも的確なアドバイスをくださるのでとてもやりがいがあります。ほかの方のバリエーションはレベルも高く、もっと自分も頑張ろうという気持ちになります。コンテンポラリーのクラスはとても難しいと感じます。特にインプロクといって音楽に合わせて自分で振りやムーブメントを考えて踊ることが難しく、これからもっと研究したり練習していきたいと思いません。

私のホームステイには私のほかに、カナダ人、タイ人、中国人、そしてホ

ストの息子さん2人がいます。様々な国の人がいるのでそれぞれの国の文化や言葉を紹介しあったりしています。休日にはホストシスターたちとお出かけをしたり、一緒に宿題をすることもあります。私が一番好きな時間は彼女達と映画を見る時です。洗濯や掃除、身の回りのことを全て自分でしなくてはいけない環境は正直楽ではありませんが、今まで両親がしてくれていたことのありがたみを感じています。また食事も日本にいた時とは全く違うものばかりで大変ですが、健康や体型を維持するために食生活や栄養についても学んでいます。

最後にこの留学は私を支えてくれる家族や多くの人々の助けがなかったら絶対にできなかったと思います。お母さんやお父さん、バレエの先生や学校の先生、小林さん、みんなに感謝して、将来プロのバレエダンサーになるという大きな夢を実現させる事ができるように、これからもカナダでバレエと英語を学び、日々練習に励みます。

